

## 普及活動情勢報告（令和7年8月分）

須崎農業振興センター高南農業改良普及所

### ほ場整備事業後の担い手の確保に向けて ～金上野地区集落営農勉強会～



集落営農について説明

7月25日、金上野地区が、ほ場整備事業の説明会と整備後の担い手確保に向けた集落営農の勉強会を集会所で開催し、25名（うち関係機関4名）が参加しました。

農業改良普及所は、勉強会で集落営農の必要性、法人と任意組合の違い、法人設立の流れ等を説明しました。

参加者からは、「出資金はいくら必要か」、「今後の勉強会の参加範囲や内容は」などの質問がありました。

今後は、関係機関と協力して、地区の耕作者の現状を把握しながら集落営農の将来構想の協議を支援します。

### 女性活躍推進に向けて！ ～農村女性リーダー研修・情報交換会～



研修・情報交換会の様子

8月7日、四万十町十和地域振興局にて、高吾地区農村女性リーダーと高南地区農村女性リーダーが研修・情報交換会を開催し、高南地区から6名（うち関係機関4名）が参加しました。

農業改良普及所は開催を支援し、参加者は（株）とおわと（株）おかみさん市の代表取締役から取組の説明等を受けて、「地元料理継承のため、レシピ作成は行わないのか」などの質問をしました。また、高吾地区の活動に刺激を受けていました。

農業改良普及所は、今後も農村女性リーダーの活動を支援します。

### 今年のサツマイモの出来を確認 ～サツマイモ生産ほ場巡回指導～



ほ場で生育状況の確認をしている様子

8月19日、四万十川流域のサツマイモ生産者組織である「四万十の芋プロジェクト協議会」の生産者3名、事務局職員、及び県職員が、四万十町内のほ場を巡回し栽培状況の確認を行いました。

昨年は出荷後の腐敗の発生が多かったことから、農業改良普及所はほ場で生育状況を確認し、併せて各生産者の貯蔵倉庫を見て回り、衛生面や温度管理について助言しました。

今年は、病害の発生は見られませんでした。

今後は、9月中旬頃の目慣らし会で、栽培状況の把握と出荷調整時の注意点を指導します。